

2011年1月11日

アステラス製薬：子会社プロシディオン社 戦略的選択肢の検討開始について

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：野木森 雅郁、以下「アステラス製薬」）は、Citigroup Global Markets 社をアドバイザーに起用し、子会社であるプロシディオン社（英名：Prosidion Limited、所在：英国）に関する戦略的選択肢の検討を開始しましたので、お知らせします。

プロシディオン社は、2010年6月に完了した OSI Pharmaceuticals 社買収に伴い、その一部門としてアステラスグループに加わりました。

アステラス製薬は、OSI Pharmaceuticals 社の買収完了後、同社の資産を精査した結果、このたびのプロシディオン社に関する戦略的選択肢が、株主価値の最大化につながるとの判断に至りました。

プロシディオン社の資産には、糖尿病と肥満を適応症として開発が進められている2つの化合物や、2型糖尿病治療に関する Dipeptidyl Peptidase IV (DPP-IV) 阻害剤の知的財産（ロイヤルティ収入）が含まれます。なお、戦略的選択肢検討の対象範囲は、少数株主としての投資、戦略的提携、合併、一部または全部の資産売却など多岐にわたります。

アステラス製薬は、可及的速やかに検討を完了するよう取り組んでいきますが、現時点で特定の取引の実施が確定しているものではありません。また、最終契約の締結などにより本件が完了するまで、検討の途中経過を公表する予定はありません。

本件については、現地時間1月10日に米国において対外発表されています。

以上

お問い合わせ先

アステラス製薬株式会社 広報部

TEL:03-3244-3201 FAX:03-5201-7473

HP: <http://www.astellas.com/jp>